

### 第 3 回 長谷地域協議会会議録

開催日	平成26年10月23日(木)					
開催時間	開 会	午後 6 時 3 0 分	閉 会	午後 7 時 5 0 分		
開催場所	長谷総合支所 大会議室					
長 谷 地域協議会 委員の出欠  出席 10 人 欠席 5 人	番号	委員氏名	出欠	番号	委員氏名	出欠
	1	西 村 美 里		9	中 山 咲 子	欠
	2	小 松 正 樹		10	池 上 武	欠
	3	北 島 常 春		11	中 山 和 文	
	4	池 上 久 榮		12	宮 下 常 雄	欠
	5	伊 澤 芳 宣		13	久保田 重 信	
	6	西 村 きわ子		14	黒河内 修	欠
	7	宮 下 修 一		15	伊 藤 多喜江	欠
	8	中 山 秀 穂				
署名委員	5 番	伊 澤 芳 宣		11 番	中 山 和 文	
委員以外の出席者  出席 12 人 欠席 0 人	<p>長谷地域自治区長：池上直彦、長谷総合支所次長：田中博文、同市民生活課長：下平貞明、同保健福祉課長：中村勇治、同産業振興課課長：中村徳彦、同建設課建設課長：松澤 正、高遠長谷水道課長：小松直樹、高遠長谷教育振興課長：小松博康、伊那市観光株式会社総務課長 藪田清和、入野谷支配人 丸田清志</p> <p>長谷総合支所総務課補佐：西村貢一、同地域振興係：西村 潤</p>					
配布資料	<p>(1) 伊那市観光株式会社の営業報告について</p> <p>(2) 長谷簡易水道のジアルジア検出と対策について</p> <p>(3) 国土交通省関連工事について</p> <p>(4) 長谷地域自治区の今後のあり方について</p> <p>(5) 合併5周年記念アンケートダイジェスト版の配布について</p>					
会議事項	<p>報告事項</p> <p>(1) 伊那市観光株式会社の営業報告について</p> <p>(2) 長谷喚起水道のジアルジア検出と対策について</p> <p>(3) 国土交通省関連工事について</p> <p>協議事項</p> <p>(1) 長谷地域自治区の今後のあり方について</p> <p>その他</p> <p>(1) 合併5周年記念アンケートダイジェスト版の配布について</p>					

**1 開会 (午後6時30分)**

**2 議事録署名人の指名**

議事録署名人に「5番：伊澤芳宣委員」「11番：中山和文委員」を指名

**3 報告事項**

**(1) 伊那市観光株式会社の営業報告について**

伊那市観光株式会社から入野谷・仙流荘の営業状況について報告が行われる。

平成21年度から平成25年度まで営業状況をまとめた資料に基づき、入野谷・仙流荘が赤字である旨を報告し、年々、赤字幅が増えている状況を説明。平成26年度についても赤字の見込みを立てている旨を説明。

赤字軽減策として、長谷地区のみ販売している入浴施設利用の半年券の値上げと、昨年行った冬期間の入野谷・仙流荘の交互休館を検討している旨を説明し、理解を求める。

委員から、存続、形態の見直し等含めて、市が方針を検討する時期が来ていると云う意見や、赤字を減らすことも大事。しかし、施設の歴史的経緯や地域住民の楽しみが入浴と云うこともあるため、地域発展も考えて結論を出してほしいと云う意見が出される。

**(2) 長谷簡易水道のジアルジア検出と対策について**

高遠長谷水道課からジアルジア検出の経過と今後の対応について報告が行われる。

10月8日の汀の沢(杉島)水源地の定期検査で、微生物の一種「ジアルジア」が検出された。ジアルジアは塩素消毒に強く、食べ物や水を介して摂取すると下痢等を引き起こす可能性があることから、10月9日から12日まで音声知放送等を使い、生水の飲用しないよう呼び掛けを行った旨を報告。今後、柏木配水池に仮設の紫外線滅菌装置を設置し、11月中旬を目途に通常配水ができるよう対応を進めている旨を説明した。

委員から、対応について12日以降お知らせ等が無く、どのような対応を取ったら良いのか分からず、不安との声が多く聞かれた。どうしてお知らせを流さなかったのかとの意見が出された。また、野生動物が原因となれば、これからも各地で検出される可能性がある。対応を考えないと同じ問題が起こるなどの意見が出された。

**(3) 国土交通省関連工事について**

建設課から国土交通省(三峰川総合開発工事事務所、天竜川ダム統合管理事務所美和ダム管理支所)から発注された工事の関係で、土砂運搬を行う大型ダンプが長谷地区内を走行する旨が報告された。

#### 4 協議事項

##### (1) 長谷地域自治区の今後のあり方について

伊那市地域自治区制度審議会に委員として出席している協議会長から審議会の経過と話し合われている内容について説明が行われる。

地域自治区のあり方について、地域ごとに考え方が違い「いらない」と云う地区もある。もし、旧伊那地区と同じ地方自治法に基づく地域自治区に移行した途端、地域自治区を無くすことになってしまうと、高遠・長谷の地域自治区が無くなってしまう。そこを懸念して、現在の合併特例法に基づく地域自治区の延長を提案した経過もあるが、高遠・長谷が建議した「地方自治法に基づく地域自治区での存続」を尊重して進めていく方向でまとまった状況を説明。しかし、予断を許さない状況があるので、今後の動きを注視してほしいと委員に伝えた。いずれにしても、年内には市に答申する予定であるので、審議会の状況を長谷地域協議会で報告をしていくとした。

#### 5 その他

##### (1) 合併5周年記念アンケートダイジェスト版の配布について

合併5周年記念（平成24年度実施）アンケートの集計結果について、ダイジェスト版を作成して全戸配布することに決まったため、案を作成し確認を行った。その中で、字を大きくし、皆が見てくれよう工夫を加えて来月配布することに決まった。

##### (2) その他

①高遠長谷教育振興課から、11月9日（日）に長谷公民館講堂で開催される生涯学習講演会について参加を求める。

#### 6 次回日程について

次回、第4回長谷地域協議会の開催予定は未定。

#### 7 閉会（午後7時50分）